

環境活動レポート

活動期間 2013年10月～2014年9月



発行日 2014年11月13日



中島精工株式会社
長野県千曲市大字雨宮926-1

NAKAJIMA SEIKO CO., LTD.

1. 会社概要

(1)名称及び代表者名

中島精工株式会社
代表取締役 中島高広

(2)所在地

〒387-0001
長野県千曲市大字雨宮926-1

(3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 取締役(営業管理部 部長) 中島 誠
担当者 総務部 係長 木村祥絵
連絡先 TEL:026-272-2148 FAX:026-272-2564

(4)事業内容

LCD用を中心とする各種リードフレームの製造

(5)営業品目

LCD用リードフレーム
HIC用リードフレーム

(6)事業規模等

売上高 28,126万円(2013年10月～2014年9月実績)
従業員数 17名
床面積 1,783㎡

(7)認証・登録対象範囲

中島精工株式会社 全組織・全活動

2. 環境方針

《基本理念》

中島精工株式会社の全社員は、環境問題が人類共通の最重要課題であるとの認識のもと、地球環境と地域社会との共生を目指し、環境保全に配慮した事業活動を行ないます。

《基本方針》

- (1)当社は、各種リードフレームの生産・販売をしております。
すべての活動において環境保全に努め「地球に優しい企業」を目指します。
- (2)全社員が環境に与える影響を的確に把握し、環境保全と汚染予防の活動を継続的に実施します。
- (3)環境関連の法律、規制、条例及び当社が受け入れを決めた基準を遵守します。
- (4)エネルギー・廃棄物等を削減し、分別を徹底することによる再資源化を推進します。また、グリーン購入及び製品・サービスの環境配慮に努めます。
- (5)この環境方針を全社員に周知すると共に、一般に公開します。

2004年6月1日策定

2011年10月1日改定

中島精工株式会社
代表取締役 中島高広

3. 環境目標

| 管理項目 | | 基準(実績) | 年度目標 | 中期目標 | |
|---------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | | 44期 (2012.10~2013.9) | 45期 (2013.10~2014.9) | 46期 (2014.10~2015.9) | 47期 (2015.10~2016.9) |
| 電力 | 使用量(kWh) | 201,785.00 | 199,767.00 | 197,749.30 | 195,731.45 |
| | 二酸化炭素排出量(kg-CO ₂) | 104,524.63 | 103,479.31 | 102,434.14 | 101,388.89 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -2.00 | -3.00 |
| 灯油 | 使用量(ℓ) | 1,345.00 | 1,331.55 | 1,318.10 | 1,304.65 |
| | 二酸化炭素排出量(kg-CO ₂) | 3,351.65 | 3,318.13 | 3,284.61 | 3,251.10 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -2.00 | -3.00 |
| 廃棄物 (可燃ごみ) | 排出量(kg) | 288.50 | 285.60 | 282.73 | 279.85 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -2.00 | -3.00 |
| 水道 | 使用量(m ³) | 144.00 | 142.56 | 141.84 | 141.12 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -1.50 | -2.00 |
| グリーン購入 | | 価格を考慮しながら購入を進める。 | | | |
| 製品・サービスの環境配慮 | | 設計 パーツ交換による多品種加工金型の製作。 | | | |

※二酸化炭素排出量把握に用いた購入電力の排出係数:0.5180 (2011年度)

4. 環境目標の実績

| 管理項目 | | 44期 (2012.10~2013.9) | 45期 (2013.10~2014.9) | |
|---------------|-------------------------------|--|-------------------------|------------|
| | | 基準(実績) | 年度目標 | 実績 |
| 電力 | 使用量(kWh) | 201,785.00 | 199,767.00 | 210,884.00 |
| | 二酸化炭素排出量(kg-CO ₂) | 104,524.63 | 103,479.31 | 109,237.91 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | 4.51 |
| 灯油 | 使用量(ℓ) | 1,345.00 | 1,331.55 | 1,225.00 |
| | 二酸化炭素排出量(kg-CO ₂) | 3,351.65 | 3,318.13 | 3,052.61 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -8.92 |
| 廃棄物 (可燃ごみ) | 排出量(kg) | 288.50 | 285.60 | 276.80 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -4.06 |
| 水道 | 使用量(m ³) | 144.00 | 142.56 | 141.00 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -2.08 |
| | | 45期活動 (2013.10~2014.9) | | |
| グリーン購入 | | 事務用品・消耗品等、9品目を購入。その他、エコマーク商品2品目、GPN掲載商品4品目を購入。 | | |
| 製品・サービスの環境配慮 | | ①設計 パーツ交換による多品種加工金型の製作。 ②リサイクル 加工時のスクラップは、地金(有価物)として材料購入業者に引き取ってもらい再生している。梱包資材は、繰り返し使用できる通い箱等で対応した。 | | |

※二酸化炭素排出量把握に用いた購入電力の排出係数:0.5180 (2011年度)

5. 環境活動計画及び取組結果、評価 及び次年度の取組内容

| 環境活動計画 | | 実施状況 | 評価・次年度の取組 | |
|----------------------|------------------------|------|--|-------|
| 電力使用量 削減 | 冷房設定温度29℃・暖房設定温度20℃ | ○ | 環境目標：目標未達。 要因：前年より売上げのため。 エアコンの使用条件・温度管理を 徹底した。社員の意識が高まった。 継続実施。 | |
| | 冷暖房器具の使用規定(社内)の遵守 | ○ | | |
| | デマンドシステムの活用 | ○ | | |
| | エアコンのフィルター清掃(冷暖房の効率Up) | ○ | | |
| | 業務に支障がない範囲での照明の消灯 | ○ | | |
| | クールビズ・ウォームビズ | ○ | | |
| 灯油使用量 削減 | 暖房設定温度20℃ | ○ | 環境目標：目標達成。 暖房器具の使用条件・温度管理を 徹底した。継続実施。 | |
| | 暖房器具の使用規定(社内)の遵守 | ○ | | |
| | ウォームビズ | ○ | | |
| 廃棄物排出 量削減 | ごみの分別の徹底 | ○ | 環境目標：目標達成。材料紙管の業 者引取により削減。継続実施。 | |
| | コピー用紙の使用枚数削減 | ○ | | |
| 水道使用量 削減 | 手洗い中の止水の徹底 | ○ | 環境目標：目標達成。社員の節水意 識が高まった。継続実施。 | |
| | 電気ポットの数量削減・夏期使用中止 | ○ | | |
| グリーン 購入 | エコマーク製品の購入 | △ | 価格との兼ね合いもあり難しい部分も あるが、引き続き取組んでいく。 | |
| | リサイクル製品の購入 | △ | | |
| 製品・ サービスの 環境配慮 | 不良削減 | △ | ミスが発生しないような工程見直し等 を進めていく。継続実施。 | |
| | 金型の効率化 | ○ | | 継続実施。 |
| | 梱包資材のリサイクル化 | ○ | | 継続実施。 |

実施状況 ○：実施できた △：不十分だった ×：実施できなかった

6. 環境関連法令の遵守状況並びに違反・訴訟等の有無

(1) 当社に適用とされる主な環境関連法令と遵守状況

| 法令 | 対象 | 要求事項 | 問題点等 |
|---|--------------|---|------|
| ○廃棄物処理法 ○廃棄物の適正な処理 の確保に関する条例 (長野県) | 産業廃棄物 | ○適正な保管：保管施設・囲い・掲示板等(法12条2項) ○処理の委託：収集業者・処分業者との書面契約、契 約書等5年間保存等(法12条5項・6項) ○産業廃棄物管理表(マニフェスト)：5年間保存、マニフェスト 交付等状況の報告等(法12条の3) ○処理の状況に関する確認と処置 (法12条7項・条例11条) | 特になし |
| | 一般廃棄物 | ○適切な許可業者への委託(法6条の2 第6項・7項) | 特になし |
| ○消防法 ○千曲坂城消防組合 火災予防条例 | 灯油 | ○貯蔵及び取り扱いの技術上の基準等の遵守・届出等 (法9条の4、条例30条～32条、51条) | 特になし |
| ○水質汚濁防止法 | 灯油 | ○事故時の応急措置及び届出(法14の2) | 特になし |
| ○労働安全衛生法 | 従業員の 安全衛生 | ○安全衛生推進者の選任(法12の2) ○安全衛生教育(法59条・60条) ○健康診断(法66条) | 特になし |

(2) 環境関連法令における違反・訴訟等の有無

2014年11月13日

2013年10月1日～2014年9月30日までの、環境関連法令の遵守状況の確認において違反等はありません。
また、関係当局からの指摘及び周辺住民からの苦情・訴訟等はありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

(1)全体評価

45期の実績では、電力使用量のみ目標達成ができなかった。

その背景には生産終了に伴う、まとめ生産があり、その影響によるものが大きいと推測される。

その一方で、最大電力については、『118kw以下』の目標値に対して、117kwと目標達成し、44期比でも3kw削減に成功したことは、社員の協力なくして達成できなかったと判断する。

また、灯油・廃棄物(可燃ごみ)・水道の使用量についても継続して削減できたことは、社員個々の環境に対する意識の表れがあつてのことと判断できる。

(2)環境目標見直し

45期(2013.10~2014.9)実績の結果を受けて、下記の通り環境目標の見直しを行う。

| 管理項目 | | 基準(実績) | 中期目標 | | |
|---------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | | 45期 (2012.10~2013.9) | 46期 (2014.10~2015.9) | 47期 (2015.10~2016.9) | 48期 (2016.10~2017.9) |
| 電力 | 使用量(kWh) | 210,884.00 | 208,775.00 | 206,666.32 | 204,557.48 |
| | 二酸化炭素排出量(kg-CO ₂) | 109,237.91 | 108,145.45 | 107,053.15 | 105,960.77 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -2.00 | -3.00 |
| 灯油 | 使用量(ℓ) | 1,225.00 | 1,218.80 | 1,212.75 | 1206.62 |
| | 二酸化炭素排出量(kg-CO ₂) | 3,052.61 | 3,037.16 | 3,022.09 | 3,006.81 |
| | 削減率(%) | | -0.50 | -1.00 | -1.50 |
| 廃棄物 (可燃ごみ) | 排出量(kg) | 276.80 | 274.00 | 271.26 | 268.49 |
| | 削減率(%) | | -1.00 | -2.00 | -3.00 |
| 水道 | 使用量(m ³) | 141.00 | 140.20 | 139.59 | 138.88 |
| | 削減率(%) | | -0.50 | -1.00 | -1.50 |
| グリーン購入 | | グリーン購入・エコマーク商品・リサイクル製品の購入促進 | | | |
| 製品・サービスの環境配慮 | | 不良削減・金型の効率化・梱包資材のリサイクル化 | | | |

※二酸化炭素排出量把握に用いた購入電力の排出係数:0.5180(2011年度)

(3)総括

これまでの環境活動で、社員の環境意識は年々向上していると判断でき、ある程度の成果を出せてきているが、今後の更なる削減に向けては、知恵を出していかなければ厳しい局面を迎えることになると予想される。

この局面を打開するために、社員の更なる意識向上に期待したい。

先般の気候変動に関する政府間パネル(ICPP)の公表では、温室効果ガスの排出がこのまま続けると地球規模で深刻な事態になるとのことであるため、当社の環境活動が微力ながらも深刻な事態の回避につながる様に活動していきたい。

2014年11月13日

中島精工株式会社
代表取締役 中島高広